

2022年度 授業シラバスの詳細内容

○基本情報			
科目名	地域経営論 (Regional Management)		
ナンバリングコード	E31408	大分類 / 難易度 科目分野	経営経済学科 専門科目 / 応用レベル 地域マネジメント
単位数	2	配当学年 / 開講期	3 年 / 前期
必修・選択区分	選択:経営経済学部 コース選択必修:情報メディア学科 情報コミュコース ※入学年度及び所属学科コースで異なる場合がありますので、学生便覧で必ず確認してください。		
授業コード	E046801	クラス名	-
担当教員名	山城 興介		
履修上の注意、 履修条件	遅刻、無断外出、私語、スマートフォンの使用など、講義の妨げとなる行為や他の学生に迷惑のかかる行為は禁止です。 毎回、講義の最後に課題を出します。		
教科書	毎回、事前に電子ファイルにて配布します。		
参考文献及び指定図書	適宜指示します		
関連科目	社会調査法、まちづくりマーケティング、まちづくりマーケティング演習、観光ビジネス論、観光学入門、地域イノベーション論、データ解析A、経済統計A、経済統計B		

○基本情報		
授業の目的	地域や地域企業が抱える問題を発見し、解決するためには、自分たちで地域づくり(本講義ではまちづくり)事業を考察できるようになることが重要です。本講義では、経営の観点から、自分たちで地域(まち)づくり事業を考察できるようになることを目的としています。	
授業の概要	近年、経営を取り入れた「地域(まち)づくり事業」が注目され始めています。地域(まち)を一つの会社として考え、経営していくことが重要であると言われています。 本講義は、地域(まち)づくりの方法を経営の視点から一連の流れを解説していきます。	
授業の運営方法	(1) 授業の形式	「講義形式」
	(2) 複数担当の場合の方式	「該当しない」
	(3) アクティブ・ラーニング	「PBL(課題解決型学習)」
地域志向科目	カテゴリー Ⅲ: 地域における課題解決に必要な知識を修得する科目	
実務経験のある教員による授業科目	該当しない	

○成績評価の指標		○成績評価基準(合計100点)		
到達目標の観点	到達目標	テスト (期末試験・中間確	提出物 (レポート・作品等)	無形成果 (発表・その他)
【関心・意欲・態度】	地域(本講義ではまちを取り上げる)づくりに興味関心を持ち、意欲的に取り組むことができる。	5点		
【知識・理解】	まちづくりに関する経営方法について、理解し、知識を習得することができる。	40点	5点	5点
【技能・表現・コミュニケーション】	まちづくりに関する経営方法について、人に説明することができる。	15点	5点	5点
【思考・判断・創造】	まちづくりに関する経営方法について、自分で考え、活かせるようになることができる。	10点	5点	5点

○成績評価の補足(具体的な評価方法および期末試験・レポート等の学習成果・課題のフィードバック方法)
期末試験の結果と講義での参加状況、毎回講義の最後に出すレポート課題によって、評価します。 期末試験70点+講義参加点15点+レポート課題15点＝100点 レポート課題は次回以降の講義中に講評・解説を行います。

○その他
講義について、不明な点がある場合には、19号館4階の山城研究室まで聞きに来てください。

2022年度 授業シラバスの詳細内容

○授業計画		科目名	地域経営論（Regional Management）	授業コード	E046801
		担当教員	山城 興介		
学修内容					
1. ガイダンス・イントロダクション					
まちづくりにおける戦略の概要について、説明します。					
予習	まちづくりに戦略の概要について、インターネット等で調べておく				約2時間
復習	配布資料を熟読する				約2時間
2. まちづくり事業の戦略を立てるための4つのステップ					
まちづくり事業の戦略を立てるための4つのステップの概要について、解説するとともに、取り巻く環境から事業を分析する方法を説明します。					
予習	まちづくり事業の戦略を立てる方法を、インターネット等で調べて考えておく				約2時間
復習	配布資料を熟読する				約2時間
3. 顧客の細分化					
まちを利用する人は、店舗からみると顧客になります。ここでは、まちづくりの取り組みにおける顧客の細分化のプロセスを解説するとともに、まちづくり事業を推進していくための顧客の絞り込みの方法について、説明します。					
予習	まちづくりの顧客とは何かを、インターネット等で調べて考えておく				約2時間
復習	配布資料を熟読する				約2時間
4. まちづくり事業としての競合					
まちづくりで競合を考える時の考え方について、2つの視点から解説します。					
予習	まちづくりで競合相手を、インターネット等で調べておく				約2時間
復習	配布資料を熟読する				約2時間
5. 優れた供給を確保する					
まちづくり事業で、必要なリソース（資源）を調達するために、供給元との関係をどのように構築するかについて、解説します。					
予習	まちづくり事業における資源の調達方法について、インターネット等で調べて考えておく				約2時間
復習	配布資料を熟読する				約2時間
6. まちづくり事業を取り巻く環境分析					
自らが考えるまちづくり事業を効果的に運営する方法について、解説するとともに、成功事例を見ていきます。					
予習	まちづくり事業を効果的に運営する方法について、インターネット等で調べて考えておく				約2時間
復習	配布資料を熟読する				約2時間
7. 情報収集の方法					
自分のまちを取り巻く環境を分析する上で、情報収集は基本的な作業となります。ここでは、まちづくり事業における基礎情報の収集方法について、解説します。					
予習	まちづくり事業における基礎情報となるものを、インターネット等で調べておく				約2時間
復習	配布資料を熟読する				約2時間
8. まちづくりの「経営資源」の見極め					
まちづくり事業を考えるためには、環境だけではなく、自分たちの組織そのものも分析する必要があります。ここでは、自分たちの組織を分析する方法を解説します。					
予習	まちづくり事業における組織の分析方法について、インターネット等で調べておく				約2時間
復習	配布資料を熟読する				約2時間

○授業計画	科目名 担当教員	地域経営論（Regional Management） 山城 興介	授業コード	E046801
学修内容				
9. 資源に即した事業システムの設計 経営資源に即した事業システムの設計方法について、事例とともに、解説していきます。				
予習	まちづくり事業の事業システムについて、インターネット等で調べて考えておく			約2時間
復習	配布資料を熟読する			約2時間
10. まちづくり事業における目標設定 まちづくり事業の到達を目指す「目標の設定」について、考えていきます。				
予習	まちづくり事業の目標について。インターネット等で調べて考えておく			約2時間
復習	配布資料を熟読する			約2時間
11. まちづくり事業における目標の整合性 まちづくり事業における短期的な目標と中長期的な目標の整合性について、考えていきます。				
予習	まちづくり事業の目標について。インターネット等で調べて考えておく			約2時間
復習	配布資料を熟読する			約2時間
12. まちづくり事業における分析と目標をふまえた「戦略」の立て方 まちづくり事業において、分析と目標をふまえた「戦略」を 立て方について、考えていきます。				
予習	まちづくり事業の戦略の立て方について、インターネット等で調べて考えておく			約2時間
復習	配布資料を熟読する			約2時間
13. まちづくり組織の設計 まちづくり組織の設計方法とまちづくり事業の戦略によるまちづくりの育て方を考えていきます。				
予習	まちづくり組織の設計方法について、インターネット等で調べて考えておく			約2時間
復習	配布資料を熟読する			約2時間
14. まちづくり事業の組織形態の選択 まちづくり事業における組織形態の選択方法について、考えていきます。				
予習	まちづくり事業における組織形態について、インターネット等で調べて考えておく			約2時間
復習	配布資料を熟読する			約2時間
15. 最終まとめ これまでの講義を復習し、まとめます。				
予習	これまでの資料を取りまとめておく			約2時間
復習	全体の資料を熟読する			約2時間
16. 期末試験				
予習				
復習				